

領域	専門基礎分野	授業科目	公衆衛生学	単位 (授業時間/時間数)	2 (28/30)
開講年次	2年次	開講時期	前期	授業回数	14回
担当講師名	非常勤講師		講師所属		
特記事項	—			—	

### 授業のねらい

公衆衛生の特性と歴史を学び、人々の健康とは何か、健康を規定する要因を知る。健康指標から人々の健康の実態を知り、病院以外の地域の健康づくりと疾病対策や地域保健活動を学ぶ。

### 授業目標

1. 公衆衛生の理念と健康を規定する生活環境の身体への影響について学ぶ
2. 健康とは何か、疫学と健康指標を知り、新しい健康の概念と支援方法を学ぶ
3. 社会制度の概要を知り、医療の現状と医療制度改革を学ぶ
4. 地域保健の特性と支援体制と展開方法を学ぶ
5. 対象別、場面別地域保健活動と看護職の役割を学ぶ

### 授業概要

1. 公衆衛生の特性と情報公開、健康と環境
2. 疫学と健康指標と健康づくり対策
3. 日本の社会保障制度と医療制度改革、グローバル化と公衆衛生
4. 地域保健活動の特性と体制、展開方法
5. 地域保健健康指標情報収集とまとめ、演習・発表
6. 地域の対象別保健活動 (母子保健・成人老人保健・難病対策・精神保健)
7. 場面別地域看護活動 (学校保健・産業保健)
8. 地域の対象別保健活動 (感染症)、これからの公衆衛生活動

### 授業の進め方

教科書の内容に沿って、国民衛生の動向を参考図書として講義を行う。  
居住地の公衆衛生に関する情報を収集しまとめ、プレゼンテーションする。(グループワーク)

### 教科書

系統看護学講座 専門基礎分野 公衆衛生 健康支援と社会保障制度 [2] (医学書院)

### 参考図書

国民衛生の動向 (厚生統計協会)

### 評価方法

終講時 客観式テスト (100点)

試験時間は時間数に含む。